

台風 17・18 号に関する第 6 回災害調査対応会議を開催しました(2015/9/14)

テーマ：緊急調査

9月14日(日)9:00から、台風17号・18号に関する第6回災害調査対応本部会議を開催しました。第6回目の会議では、昨日から更新された状況のほか、発災以降の各チームの総括を行いました。本部の活動を今村文彦所長から、情報分析班の活動を佐藤翔輔助教(情報管理・社会連携部門)から、地図班の活動を有働恵子准教授(災害リスク研究部門)から、民間部門調査班の活動を丸谷浩明教授(人間・社会対応研究部門)から報告がありました。現地調査については、今村文彦所長、森口周二准教授(地域・都市再生研究部門)、呉修一助教、越村俊一教授(災害リスク研究部門)、安倍祥助手(寄附研究部門)から報告がありました。

この4日間の活動とその後の分析等については、9月16日(水)に開催されます「2015年9月台風17・18号緊急調査報告会」にて、公开发表いたします。ふるってご参加いただければ幸いです。

「2015年9月台風17号・18号災害に関する災害調査対策本部」の本部会議は、これまで1日に2回または1回開催してきましたが、今回をもって緊急体制を終了します。

2015年9月台風17・18号災害に関する緊急調査報告会

http://irides.tohoku.ac.jp/event/2015typhoon17-18_20150916.html



報告の様子